

高木秀吉 たかぎ ひでよし 詩人。明治二十五年四月十九日鹿児島縣生乳（一九

〇二一）。大正十一年上京し日本大學に学ぶ。正高洋生主筆詩誌『新道

詩人』同人となり、十四年歸郷。翌年同志と詩誌『窓』を發刊。

著書、『隨筆集』、『旅の白』（昭和五十年十一月十日鹿児島・詩芸云齋社）

等。

